

第2回堀金小学校3年生と南農生とのリンゴ栽培体験交流

5月19日(火)に、本校の第2農場リンゴ園にて第2回交流会を実施しました。当日は青空のもと、リンゴ園で初めてとなる交流会を気持ちよく行うことができました。

今回はリンゴの「一輪摘果」という作業を体験してもらいました。まず、前回の交流会でいただいた質問に対する回答を説明し、続いて紙芝居を使って一輪摘果の作業の仕方を説明しました。小学生の皆さんは真剣に話を聞いてくれて、高校生のクイズに積極的に手を挙げて答えてくれました。その後、リンゴの木に移動して「大きくて甘いリンゴを作ろう！」などといった各班の目標プレートを目につけてから、私たち高校生が実際に摘果作業のやり方を実演し、小学生の皆さんがケガをしないようにやり方を理解してもらった上で一緒に作業を行いました。

小学生の皆さんと私たち高校生が協働し、楽しく安全に「一輪摘果」に取り組むことができ、交流を一層深めることができました。最後には「またリンゴの作業をしにきたい！」などと小学生に言ってもらえ、私たちもすごく嬉しい気持ちになりました。

次回の第3回交流会では、袋掛けの作業と未成熟リンゴの食味してもらいますので楽しみにしててください。その際、袋の下半分に願いごとを書いた果実袋を忘れずに持って来てくださいね。



第2農場リンゴ園



班の願いごとプレート



紙芝居による作業内容説明



元気よくリンゴ園に移動



「一輪摘果」作業の実演



協働して作業に取り組む①



協働して作業に取り組む②



交流会の感想発表に元気よく手を挙げる